



注目

お子様向けイベント	1
多摩地区集客策	2
トピックス	
女性に人気の男性革小物	3
今年は4月から！ランドセル商戦	4
食品フロア改装中	5



遊びを通して学ぶ、お子様向けイベント開催

◆新宿店 屋上



ゴールデンウィーク期間中、新宿店では、現代のお子様事情に合わせたイベントを開催します。

■スマホで誰もが気軽に売り買いする時代に。お子様だけのフリーマーケットで学ぼう！

●キッズフリーマーケット開催 5月4日(木・祝)開催

自分が使った品を誰かに販売するフリーマーケットは、スマホの登場でより身近になってきました。そこで、まずは売り手も買い手も子供だけのフリーマーケットで仕組みを理解してもらおうと、NPO 法人キッズフリマが運営する「MOTTAINAI キッズフリーマーケット」を開催します。不要になったものを捨てずにリサイクルする「もったいない」の精神と、実際に金銭授受を体験することで金銭感覚も学べます。

小学3年生～6年生を対象に出店者を募集。運営スタッフが出店方法や当日の流れを指南します。会場は囲いなどで仕切り、大人の入場は不可。売り手はもちろん買い手もお子様だけのフリーマーケットです。保護者は囲いの外から見守れます。

午前の部（11時～）・午後の部（13時30分～）の2部制。各回先着35店舗。出店料として300円が必要。出店申し込みはNPO法人キッズフリマ 電話03-3384-0675まで。

■体力低下が懸念される時代。体を使って遊ぼう！

文部科学省も指摘するように、近年社会環境の変化などによって子供の体力低下が懸念されています。知育玩具を使った外遊びやプロ講師による走り方指南など、体力向上を目指すイベントを実施します。

●ポーネルドで外遊びをしよう！ 5月3日(水・祝)～5日(金・祝)開催(予定)

「からだ遊び」をテーマに知育玩具で知られるポーネルドの玩具で遊べるイベントです。回転遊具「サイバーホイール」、いろんな形に組み換えできる「ジャングルジム・クアドロ」、運河の仕組みを体験できる「アクアプレイ」、空気で弾む「エアトランポリン」など、からだと頭を使って遊べる遊具が期間限定で登場します。参加費別途。

●ミズノ「運動会必勝塾」5月6日(土)開催

スポーツメーカーミズノが主宰する「運動会必勝塾」の講師が、速く走るための正しい姿勢・腕の振り方、スタートダッシュの方法など徒競走で勝つためのポイントを解説し、実際に体験できます。

参加費無料。午前・低学年の部（小学校1年生～3年生。10時30分～12時）／午後・高学年の部（小学校4年生～6年生。13時30分～15時）の2部制。各回20名様（事前予約制。4月27日から、新宿店大代表03-3342-2111にて受付）＊当日は動きやすい格好・靴でお越しください。



**多摩地区百貨店閉店を受けて、聖蹟桜ヶ丘店では集客イベントを開催**

あれから1年…がんばろう熊本！

初開催「熊本・九州 うまいものまつり」

4月14日(金)～19日(水) 10時～19時30分 <最終日は15時閉場>

◆聖蹟桜ヶ丘店 7階 催場

聖蹟桜ヶ丘店では、熊本県を中心に九州7県の“うまかもん”を集めた「熊本・九州 うまいものまつり」を初開催します。本会期の初日は、大きな被害をもたらした熊本地震からちょうど1年にあたる4月14日。熊本をはじめとした九州のご当地グルメや名産品を楽しんでいただくことで現地へエールを送ろうと、約20店舗が出店します。

■牛・豚・鶏がそろい踏み！熊本の肉グルメ●壺の輪「阿蘇王 あか牛弁当」(1折) 1,980円 **実演販売**

現地では馬肉も楽しめる、焼肉居酒屋が手掛ける和牛の弁当。「あか牛」は赤身が柔らかく、しっかりとした味わいがあり、そのうえ、余分な脂肪が少ないヘルシーな牛肉です。今回の弁当では、その「あか牛」を使ったステーキと焼肉の2つの味が楽しめます。

●藍乃屋 吉右衛門「阿蘇美豚カツ弁当」(1折) 1,296円 **実演販売**

熊本が誇るブランド豚「阿蘇美豚」を使った弁当が人気ですが、現地の店舗は熊本地震の影響で営業を見合わせており、こうした催事での出張販売を中心に営業を続けています。阿蘇の伏流水を飲んで、広い豚舎でのびのびと元気に育った「阿蘇美豚」は、旨みを凝縮した柔らかな肉質と、甘みのある肉脂が特徴。ボリューム満点のとんかつに仕上げました。

●肥後丸乃屋「丸乃屋塩からあげ」(100g) 432円 **実演販売**

熊本市内に店舗を構える塩からあげ専門店。「くまもと唐揚げ選手権」で2014年から3年連続で金賞を受賞した塩からあげは、鶏肉の食感を柔らかくする切り方、塩麴が入った秘伝のタレ、低温でじっくりあげる揚げ方など、調理方法まで徹底的にこだわっています。

**<ラーメンにも肉！> ●味千拉麺「パイクー麺」(1人前) 950円 **イトイン** ※ラストオーダーは各日閉場の30分前**

今では海外もあわせて12の国と地域に展開する、熊本生まれのラーメン店。独自開発のタレを使った豚骨スープ、熊本ラーメンには付きもののニンニク(フライドガーリック)が人気の秘密です。定番の味千ラーメン(豚骨ラーメン)をベースに、じっくりと煮込んで柔らかく仕上げた上質な豚のあばら肉をのせました。

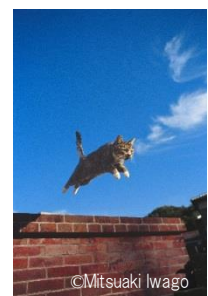


このほか、熊本からは「くまモンの人形焼き」(10個、702円)なども展開。九州各県からも、山口油屋福太郎「初物辛子明太子」(100g、1,404円・福岡)や櫻の郷酒造「日南発」(芋焼酎25°、900ml、1,280円・宮崎)などを販売します。

聖蹟桜ヶ丘店 TOPICS 「岩合光昭写真展 ねこ」開催

◆3月30日(木)～4月12日(水) 10時～19時30分 <最終日は15時閉場>7階 催場

多摩地区では初となる「岩合光昭写真展 ねこ」を開催。岩合光昭氏は、多くの写真集やテレビ番組で知られる著名な動物写真家。40年以上にわたって撮り続けたネコたちの写真約160点を展示し、オリジナルグッズも販売します。4月8日(土)には、岩合氏ご本人のトーク&サイン会を実施。入場料は大人600円、大学生・高校生300円(中学生以下は無料)。



「機能」「カラー」「カジュアル」がポイント。女性に人気の男性向け革小物

◆新宿店 5階 紳士洋品売場



ビジネスシーンや通勤に使用するグッズを、男性向けの売場で購入される女性が増えています。

理由は、男性用ならではの細部へのこだわりと機能性が支持されていること、女性管理職を中心に上質な商品へのニーズが高まっていること、また、作り手・買い手双方ともデザインに対する性差の意識が薄くなってきたことなどがあるようです。同様の理由で、革小物に限らずビジネスバッグや扇子なども女性の購入が増えています。

4月は昇進・復職といった節目での購入とともに、後半には「母の日」を意識したお客様も見受けられそうです。

■ビジネスシーンでスマートな印象を与える、上質素材で美しい発色の「名刺入れ」

働く女性がメンズの革小物の売場に足を運ぶきっかけになるアイテムの筆頭が「名刺入れ」。ブランドロゴや女性らしさを抑えたデザインを探す女性を選ぶのは、上質素材、シンプル、美しい色味に特徴のある商品です。

●「ミカド」 キップレザーエンボス 名刺入れ 21,600 円、アニリンコードバン 名刺入れ 27,000 円など (写真・左)

革製品製造の老舗、守屋のオリジナルブランド、ミカド。高級ブランドも使用するドイツ・ワインハイム社の上質なキップレザーのシリーズは、上品なブルー系や明るいブラウンなどが人気。また、独特のツヤ感にファンが多いコードバンを、日本の高度な染色技法で仕上げたシリーズは、定番の黒・紺・チョコでも一味違う深みのある色合いです。

■仕切りやポケットが充実した大容量の「ラウンドファスナー長財布」

大人の男性の財布といえばお札とカードだけの薄型長財布というイメージでしたが、最近はポイントカードなどが増えたためか、元々は女性用とされていた三辺をファスナーで囲むラウンドファスナータイプへのニーズが高まり、男性用のラインナップに加えるメーカーも増えています。結果、男性の売場で女性のお客様が購入する、という循環が生まれています。

●「プリーギンザ」 プレシャス ラウンドファスナー長財布 29,160 円

プリーギンザのプレシャスシリーズは、素材の良さを最大限生かす製法が特徴。デザイン次第ではカジュアルで無骨な雰囲気にもなるラウンドファスナーですが、上質な素材と薄く仕上げる高度の縫製で、名前の通り貴重で美しい一品です。

■女性も使いやすいカラーを揃えた、ユニセックスな企画も登場

女性の来店増により、男女問わず使える色でビジネスライクになりすぎないカジュアルなデザインも登場しました。

●「プリーSINCE1957」 イルネツ ラウンドファスナー長財布 15,120 円、東入れ 14,040 円 (写真・中央)

この春、売場でもひときわ目を引くのはブルー、グリーン、ライトグレー、黒の4色展開のイルネツシリーズ。柔らかな手触りの革で、かっちりしすぎないカジュアルなデザインは、これまでになかったユニセックスなデザインの企画です。

■2階女性用財布売場では、遊び心のあるカラー・素材感のすっきりしたデザインを独自展開

一方、さまざまなデザインが並ぶ女性用財布売場でも、多様化する女性客のニーズに応えるべくお取引先との共同企画品を展開しています。特徴は、形はシンプルですっきり、ただしカラーや革の素材感は季節やトレンドに合った遊び心を感じるもの。気持ちが明るくなる、バッグの中で迷子にならない、シーンや季節に合わせて使い分けたい、という声に応えます。

●イタリア製シュリンクレザー 長財布 13,824 円、パスケース 4,860 円(ネイビー、ピンク、グレー、ゴールド)

●京王限定販売 長財布 14,040 円、小銭入れ 3,780 円、パスケース 5,400 円(ゴールド、シルバー、ホワイト/写真・右)



「パール」「アイボリー」に注目

2018年 京王のランドセル

4月8日（土）～ ◆新宿店7階 こども用品売場

4月8日（土）より、18年4月入学向けのランドセルの販売を開始します。年々立ち上がりを早めてきましたが、今年は1か月半以上の前倒しとなります。常時約120種類、年度計で200種類以上を揃えます。

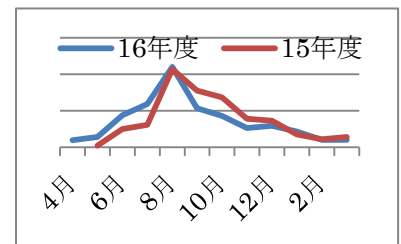
■孫需要は堅調

祖父母が購入する場合は約7割弱のランドセル。16年度のランドセル売上は前年を上回る見込みで、同じく祖父母が購入することの多い3月のひな人形も前年比でプラスと、孫需要は堅調です。

■「ラン活は1年前から」の傾向

「お気に入りを見つけたい」「個性の表現の場」として、デザインを重視する傾向は年々強まり、ランドセルは多色・多様になってきました。結果、ランドセル市場はニーズに応えるべく多品種少量生産の傾向に。職人の手作業が欠かせないランドセルの生産量は限りがあり、ラン活の早期化が進んでいます。

ピークの8月*は変わらないものの、6、7月の伸び率は高く前倒し傾向に。
*8月はお盆休みに祖父母と3世代で訪れる方が多い



15・16年度新宿店ランドセル月別売上高

■年々増えるカラーバリエーション。今年は「パール」

15.16年度ともに上位3色（右表）に変動はないものの、ブラウン系ではワイン、キャメルなどが登場し色は多彩になっています。その中で、16年度シェア2割と伸ばしているパール系を今年は強化。主力商品の「パターンメイドランドセル」では、昨年パール系4色から今年は9色と倍増し、パールピンクやパールパープルなどのほか新たにパールアイボリーやパールセピアなど濃淡色も揃えます。

1位	ビビットピンク
2位	ブラウン
3位	パールピンク

15.16年度新宿店女児ランドセル色別順位

■おすすめ商品

女児「森ガール リボン」

(ネイビー)68,040円



ネットで人気の「シヤ文房具」が手掛ける当社限定モデル。小鳥や花の愛らしい刺繍に上品なネイビーで人気。

男児「オロビアンコ キューブ」

(ワイン)75,600円



ビジネスバッグも手掛けるオロビアンコのランドセルは特にお父様から好評。男児向けには珍しいワインやグリーンのカラーが登場しています。

新色は淡いベージュ系！

シュクレベージュ

パールアイボリー

Coming soon!

食品フロア改装中！

「気使い」の菓子需要が増大傾向に

◆新宿店 中地階 菓子売場

新宿店では「客層の拡大」を目指した全館改装を進めています。食品フロアは16年春から段階的に改装を進めており、今年3月には、地下1階フロア「Keio キッチン」が完成。今後は中地階の菓子・惣菜カテゴリーの改装を進めていきます。4月20日（木）には、和洋菓子店舗の一部を改編。人気店舗「ガトーフェスタ・ハラダ」を拡大します。

■デパ地下菓子は「コミュニケーションツール」に変化

当社顧客の中高年女性の中には、簡単なお礼や挨拶など「気使い」の表現として、日常的に友人に簡易包装の菓子を配る、という行動が多く聞こえます。実際、箱入りギフトよりも簡易包装のプチギフトへの人気が高く、今改装では各店でこうしたデイリー商材を拡充します。行列の絶えない「ガトーフェスタ・ハラダ」でも他店と比べて売上に占めるデイリー商材の割合が高く、店舗を拡大して対応します。このほか、虎屋、両口屋是清、坂角総本舗など老舗和菓子店でも単品や小分け包装の商品を拡充。定番商品のほか、若い世代をターゲットとした新商品や京王百貨店限定販売の和菓子も投入します。

☆ガトーフェスタ・ハラダが当社で人気の理由は、「気使い」

商品自体の美味しさはもとより、看板商品ラスクは個包装・簡易包装、なおかつ重量も軽く、様々な意味で相手に「重い＝（高額なお返しをしないとイケない）（重くて持ち帰るのが面倒）」と思わせないのがポイント。また、常に行列する店舗であることも知られており、「話題性」「並ぶ時間」も一緒にプレゼントできます。

ゲーテ・デ・ロワ（2枚入り×8袋）626円

